



豊田太蔵校主



豊田収校長

企画展 北栄町の人物伝

豊田太蔵

山陰初の私立中学「育英黌」を創った男たち

収父子

北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）では町にゆかりのある人物、歴史、自然等を取り上げ、企画展として開催しています。

今回紹介する人物は、現在の鳥取中央育英高等学校の祖となる育英黌を開設した豊田太蔵と息子・収を紹介します。

太蔵は1856（安政3）年八橋郡由良村に、豊田平吉・はんの長男として生まれ、1886（明治19）年、「明治時代の日本を支えるには子弟教育の充実以外に道はなし」と悟り私塾の開設を思い立ちます。そして1907（明治40）年「育英黌」を開設し、1914（大正3）年文部省の認可により山陰では初めての私立中学校「鳥取県私立由良育英中学校」を立ち上げ、校主として子弟の教育を実践していきました。

また、その息子・収も父の志を継ぎ、1928（昭和3）年、第16回衆議院議員総選挙に初当選し国会議員として政務をこなす傍ら、私学経営のみならず各種育英奨学事業に生涯を捧げました。

今回の展示では、豊田父子が行った私立中学創設の取り組みをパネルや実物資料をとおして紹介します。

2019（平成31）年

2月15日（金）～3月31日（日）

北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）

- 〔主催〕 北栄町教育委員会
- 〔協力〕 鳥取県立中央育英高等学校同窓会
- 〔開館時間〕 午前9時～午後5時（最終入館は午後4時45分）
- 〔休館日〕 月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土日除く）
- 〔入館料〕 無料

〒689-2103  
 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1  
 TEL 0858-36-4309  
 HP <http://www.e-hokuei.net/3482.htm>  
 E-mail h-rekishi@e-hokuei.net

〔関連事業〕

■ギャラリートーク  
 講師：森本紀紘氏  
 場所：北栄みらい伝承館 第1展示室  
 日時：2019年2月16日（土）13：30～

■北栄町図書館「郷土史入門講座」  
 講師：松本薫氏  
 場所：北栄町中央公民館 講堂  
 日時：2019年3月16日（土）13：30～